

第8回女川地域原子力防災協議会作業部会議事概要

1. 日時

平成29年12月25日（月）13:30～15:30

2. 場所

石巻合同庁舎

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、資源エネルギー庁、東北経済産業局
関係自治体等 : 宮城県、女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、南三陸町、
東北電力株式会社

4. 議題

- (1) 女川地域の計画充実化に向けた検討状況について
- (2) その他

5. 概要

- (1) 女川地域の計画充実化に向けた検討状況について

○PAZ及びPAZに準じた地域の対応（車両の確保、放射線防護対策施設の検討）、医療機関、社会福祉施設の避難及び避難退域時検査場所の選定等に係る女川地域の計画充実化に向けた検討状況について、内閣府及び県から説明をした。

○関係市町からは、東日本大震災の復興事業を進める中で、原子力防災対策を推進することに対して、国、県からもより一層の支援をいただきたい旨の発言があり、内閣府から作業部会を通じて原子力防災対策の検討を引き続き支援していく旨を回答した。

○女川地域の緊急時対応は、「緊急時対応の基本確認項目」（平成27年4月3日 内閣府政策統括官（原子力防災担当）付）で示された項目、及び既に取りまとめられた他地域の緊急時対応の記載内容を参考に具体的な検討を進めることとした。

- (2) その他

○内閣府及び県とは平成30年1月にUPZ内5市町を直接訪問し、個別課題の対応状況、今後の検討の進め方等を確認するほかTV会議等により作業部会を開催し、各種課題の検討を実施することとした。

以上